

**レジメン名：IRIS + BV 療法**

【適応癌腫】 大腸癌/胃癌

【1 コースの期間】 28 日 【最大コース数】 - コース

【催吐性リスク】 中度

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1回投与量 (補正単位)	速度指示	day (1)	day (2)	day (3)	day (4)	day (5)	day (6)	day (7)
Rp 01	点滴注射 30分かけて グラニセトロン静注液シリンジ 3mg 「特注」 デカドロン注射液 3.3mg/1mL 生理食塩液 100mL	点滴静注 3 mg 9.9 mg 100 mL	212mL/時	+00:00						
Rp 02	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 全量：100mLとして アバスチン点静注 生理食塩液 100mL	点滴〔化療〕 90分かけて 5 mg/kg 100 mL		+00:30						
Rp 03	※化学療法 (薬剤部ミキシング) BV終了次第投与 イリノテカン点静注 生理食塩液 500mL	点滴〔化療〕 90分かけて 125 mg/m <sup>2</sup> 500 mL		+02:00						
注射										
Rp 04	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 朝・夕食後 (分2) 1.4日分 エスワルタイホウ配合OD錠 体表面積により用量調節必要	※化学療法内服 day15から2週間休薬 120 mg/m <sup>2</sup>		+00:00 +12:00	→					
				<1.25m <sup>2</sup> : 80mg/day 1.25~1.5m <sup>2</sup> : 100mg/day 1.5m <sup>2</sup> > : 120mg/day						
RpNo	薬剤名/手技/コメント	1回投与量 (補正単位)	速度指示	day (8)	day (9)	day (10)	day (11)	day (12)	day (13)	day (14)
Rp 03	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 朝・夕食後 (分2) 1.4日分 エスワルタイホウ配合OD錠 体表面積により用量調節必要	※化学療法内服 day15から2週間休薬 120 mg/m <sup>2</sup>								+00:00 +12:00
RpNo	薬剤名/手技/コメント	1回投与量 (補正単位)	速度指示	day (15)						
Rp 01	点滴注射 30分かけて グラニセトロン静注液シリンジ 3mg 「特注」 デカドロン注射液 3.3mg/1mL 生理食塩液 100mL	点滴静注 3 mg 9.9 mg 100 mL	212mL/時	+00:00						
Rp 02	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 全量：100mLとして アバスチン点静注 生理食塩液 100mL	点滴〔化療〕 90分かけて 5 mg/kg 100 mL		+00:30						
Rp 03	※化学療法 (薬剤部ミキシング) BV終了次第投与 イリノテカン点静注 生理食塩液 500mL	点滴〔化療〕 90分かけて 125 mg/m <sup>2</sup> 500 mL		+02:00						

【備考】

UGT1A1\*6\*28 のホモ接合体、またはヘテロ接合体を有する場合は CPT-11 を 150mg/m<sup>2</sup> から 120mg/m<sup>2</sup> への減量を考慮。必要時に下痢予防として半夏瀉心湯 7.5g/3x を治療前日から考慮。

TS1 の減量基準：非血液毒性(grade2 以上)、CCr<60mL/min→1 段階減量

好中球数 1000/mm<sup>3</sup>、血小板 75000/mm<sup>3</sup> 未満→1 段階減量

アバスチンの投与速度は 90 分→60 分→30 分と短縮可能